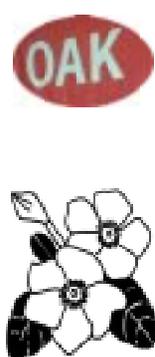


# あすなろ

東京都港区三田3-2-20 TEL 03-3455-6006  
http://oak47.hp.infoseek.co.jp/



《八月の記念日》

十五日 終戦記念日

一九四五年のこの日、日本・ドイツ・イタリアの独裁的な暴力政治体制が仕掛け、世界の六〇カ国が交戦し死者二二〇〇万人をだした第二次大戦（一九三九年九月～一九四五年八月）で日本は天皇名で降伏しました。戦没者を追悼し、平和を祈念する日として全国各地でさまざまな催しが開かれるようになりましたが、原爆被害、米軍基地問題など戦争の惨禍は今も続いています。

## 改善をしているか 労働条件の

### 沖電気労働組合は、雇用・賃金、労働時間などの労働条件の

沖電気労働組合は昨年、運動理念を「働く権利を守る、恒久平和をめざす」から「安心して仕事に集中できる環境をつくる」「仕事を通じた一人ひとりの幸せづくりを支援する」などに大きく転換しました。

〇六年の組合員意識調査（電機連合）では労使対等の原則に對して七割が「組合は会社に譲歩している」と答えています。職場の実態などから、労働組合の課題を考えてみました。

#### 常態化した雇用不安

〇七年度に「字回復（営業利益八〇億円の黒字）をするため」と称して、一七〇〇名の人員シフトを沖電気がうちだしたことに對して、組合はその不安解消の対策をすることもなく「施策の内容が組合員に理解・納得され実行されることが大事」と理解を表明。また「雇用を確保するには、一人ひとりが、エンプロイアビリティ（能力）を高める必要性に気づき、努力することが重要と認識」として、雇用

の確保を個人の自己責任に転嫁。これでは組合の役割は果たせず、雇用が守れません。篠塚社長体制の十年間で、組合員が約四千五百人に半減したことからも明白です。雇用と権利を真正面から掲げなおすことが重要なのではないのでしょうか。

#### 低賃金問題

労働条件改善闘争（〇七春闘）では、業績の悪化を理由に開発・設計職基幹労働者（二十歳相当）で五〇〇円の低額増額。それも実施時期は来年の一月からというものです。電機各社と比較して、格差は一八五〇円以上に拡大しました。

〇二年度に実施された旧称・再建協力金（六％の賃金カット）が未支払いの状態、取締役の報酬は〇五年度から一人平均で二五％増加して約三千五百万円になり、職場からは、不満の声が聞こえます。経営の失敗を従業員に押し付けるやり方を、厳しく追究し、経営者エツクの強力が組合に求められています。

#### 長時間労働 改善されず

〇六年の年休の平均取得は十二・四日、切捨ては一〇・四日で改善していません。〇二年度の年休切捨て日数でも他社より

沖電気	10.3
松下	3.0
富士通	5.6
東芝	2.6
NEC	2.4
三洋	5.2
富士電機	8.6
安川電機	7.9

多く、休みたくても休めない中の過重・長時間労働が未改善です。電機連合が提案した「時間外労働を一月四回五時間以下」を目標することが重要です。（調査では電機・男子の平均残業時間は三十三時間と長い）更に不払い残業がいまだに根絶されていません。

#### 深刻な健康破壊

長期療養者七〇名は〇六年従業員比率で一・三％になります。

#### 首都圏ユニオン



「非正規社員も全国各地でがんばっています。作られた格差をなくしたい」と。

まじめに働いているのに貧困な生活しかできないワーキングプア。低賃金で不安定な非正規雇用者が三十三％を超えて広がっています。今、「偽装請負」をはじめアルバイト、派遣労働者の若者が改善を求めて立ち上がっています。偽装請負を告発し

て、請負先に「直接雇用」を勝ち取っている徳島の光洋シーリングテクノや松下プラズマの労働者。青色発光ダイオードの開発で知られる日亜化学の19人の青年。「しよががない」とあきらめかけてきたけれど、声を上げることが連帯感を強めています。

NECの〇・七％・日立の〇・六％と比較しても異常事態です。メンタルヘルスでの休職者がどの職場でも見受けられるという深刻な実態があります。ストレスセルフチェックなど対処療法的対応ではなく、働き方の改善など、ストレスを排除するための予防的対応が重要です。

#### 非正規社員と組織化問題

沖電組が「沖グループ内で働く人たちの雇用を守り、働きやすい環境を実現するため労働組合を結成」と組織化対策を掲げていることは評価されます。電機連合も「正社員を中心とした運動から労働者全体に目を向けた社会的広がりを持つ運動への転換が求められている」としています。正社員・組合化など具体的な取り組みが求められています。

#### 従業員と組合員比率の減少進む

	沖電気連結従業員数	グループ内組合員数
02年	23,597	14,304
07年	21,380	10,255

沖電気グループ内の労組員比率	
02年	60.6%
07年	47.9%

#### フリーユニオン マッスルミュージカル支部

マッスルミュージカルはテレビの人気番組「筋肉番付」などをきっかけに〇一年に設立。制作会社が出演者に対して一方的な「賃金減額など」を押し付けてきたことに対し「舞台での怪我に労災もなし。ミュージカルを良くするために」反対の声を上げ頑張っています。



〇二年三月十四日の参議院予算委員会のことです。厚生労働省に對して、沖電氣に對して、

不払い残業の臨検（厚生労働省）を行っていますが、その結果を聞かせてください」と女性議員が質問に立ちました。当時、沖電氣では全社的にサーブス残業が横行。女性議員は芝浦事業所に働く菅野基視さん（故人）の告発を国会で取り上げ質問、厚生労働大臣に指導を約束させました。沖電氣が国会で取り上げられたのは初めてのことです。これを契機に沖電氣は、総額一億円の不払い残業を是正。同時に、JIPテクノの設立（当時、社員百十名余、本庄の現場部門をそのまま受け継ぐ新会社、賃金は約30％減、現在も関係会社として存在）に向けた転籍強要を取り上げました。「転籍の問題も大事な問題ですから徹しく調査をしたい」と大臣に約束させました。このとき議員自ら本庄工場を調査。立ち会った会社幹部に「退職強要は解雇の論理」と激しく迫りました。また、埼玉労働基準局へも申し入れを行ない、議員の精力的な取り組みは、今も記憶に残っています。沖電氣の不正が国会で取り上げられて、また五年。会社が襟を正したはずのサーブス残業は、いまも存在しています。技術者の再々配置や生産ラインには多数の派遣社員採用にもかかわらず、再度人員削減の計画が出されています。埼玉県では、八月二六日投票で、県知事選挙が始まっています。立候補した女性候補のポスターに出会い、五年前の不正を正す国会でのやり取りを思い出し、退職強要など、不当な人員削減を許さないう新しい勇気をもらったよう（M）

# 二十一世紀のイマジン

ケニア、アメリカ、台湾、イラン、韓国、ウクライナ、ベトナム、ポツアナ・世界三十一言語で戦争も兵器もない世界を願って歌われている。

NHKは「世界に広がる平和の歌」として国際報道もした。三輪純永(みわ すみえ)の著「世界をつなぐ歌「ねがい」」には次のような文がある。「被爆者は、被爆当時はアメリカを恨み、憎み復讐したい」といふ思いもあつた。しかし、憎しみの行き着くところは戦争。暴力は暴力を生む。それではいけない、核兵器廃絶、それが「ヒロシマの心」。その心は、憲法9条です。個人などが自作する五番の歌詞は国内外で千編を数えている。

## 広島の中学生在生んだ平和の「ねがい」 世界で育ち歌われている

### ねがい

広島市立大州中学校3年生有志(2002年) 作詞 山ノ木竹志  
作曲 たかだりゆうじ

ねがいは、  
 1. もののねがひ  
 2. もののねがひ  
 3. もののねがひ  
 4. もののねがひ

おひえが  
 とびえが  
 らにいで  
 かみい  
 らにいで  
 かみい  
 らにいで  
 かみい

たのしみ  
 ののしみ  
 ののしみ  
 ののしみ

たのしみ  
 ののしみ  
 ののしみ  
 ののしみ

たのしみ  
 ののしみ  
 ののしみ  
 ののしみ

たのしみ  
 ののしみ  
 ののしみ  
 ののしみ

### ご存知ですか 「平和行進」

「地球上から核兵器をなくすため一歩でも二歩でもいっしょに歩きましょう」こんな呼びかけを聞いたことはありませんか。

一九四五年八月六日・ヒロシマ。九日・ナガサキに人類史上初めて原子爆弾がアメリカによって投下されました。広島で十四万人、長崎で七万人の命が奪われ、今も放射能の後遺症で苦しむ人が約三

○万人もいます。一九五八年から原水爆禁止世界大会に向けて開始された平和行進は「歩く」という誰にでもできる行動で、核戦争阻止、核兵器(今も世界に三万発)緊急廃絶、被爆者援護・連帯の要求をあらわし、沿道の住民に賛同を呼びかけ、原水爆禁止の要求を結集していく運動です。

「ノーモア・ヒバクシャ」  
「思いを込めて、歩く」  
北は北海道の礼文島、南は

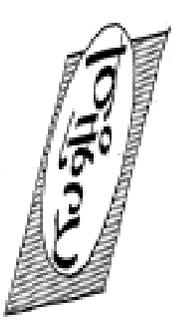


### 評価も高い 派遣労働者が退職

高崎の職場で正社員を希望していた派遣労働者が、会社の対応に我慢できずに退社しましたが同じようなことが富岡でも起きました。この派遣労働者は、職場での評判も高く会社はパートとして直接雇用しましたが、「いつ『いらぬ』と言われるか不安は同じ」という答えでした。

その後彼は、正社員採用の職場を探し続け、採用が決まったところで退職しました。板金加工の技術を<スター>して、職場の職制からも信頼されていただけに退職した報告には驚きました。

沖電気の直接職場は高齢化が進み「2010年問題」(団塊世代の大量退職)の対応が求められています。具体的策は一向に見えてきません。



### 配置変えで 通勤が大変!

【沖電気システムセンタ】  
沖電気グループは、V字回復策として07年度短期施策「事業の選択と集中の加速」による事業の総点検を行っています。その結果、勤務地の変更など職場環境の変化に伴いさまざまな問題が発生しているよう

ある沖電気関連企業の職

### 様変わりする 町並みと職場

ここ数年で本庄の町並みはずいぶん変わりました。畑や田んぼがだんだんと消えて住宅やビルが建ち、緑が少なくなりました。本庄工場も正規社員が減り、派遣社員が増えて初めて見る顔の人が多くなり、朝の「おはよう」の挨拶も交わす声が少なくなりました。

新機種の生産ラインの仕事に配属された派遣社員は全員が立ち作業で、「とても疲れます」の声がほとんど。品質のよい製品を作るのに、こういう仕事のさせ方はいかなるものでしょうか。

連休前に組合から「旧称・再建協力金」についてのレポートが配布され、やっと返ってくるのかと喜んだ組合員もいましたが内容は返せない言い訳に終始した内容でした。

これには、「言い訳なんて配布する必要はない」「会社が説明すべき事」などの声がありました。また取締役の報酬が年々増えていることにも怒りの声が上がっています。決算で一人平均で

○五年 三〇八〇万円、  
○六年 三一一八万円、  
○七年 三五一八万円と上昇。組合員には会社の危機的状況を言って賃上げを抑え、協力金まで払わせておきながら自分たちは驚くような報酬アップ。また株主総会でこの事が追及されても「株主総会で了承されている」の一言で済ましてしまふ取締役達のこの感覚には唖然とします。

七月二十九日に行われた選挙で、自民・公明政権は「歴史的敗北」をしました。野党が参議院総数242議席の過半数を占めることになり、近年連発されていた与党による数の力で強行採決などができなくなりました。

年金・福祉・住民税と消費税、貧困と格差とその不安、政治と力ネ、憲法問題や労働法制など、労働者・国民の立場の法律や予算に変わることを期待したいですね。これまでは人事案も含めて経営者やアメリカに顔を向けた国会でしたが、今後注目したいです。

